

報告事項シ

青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の活動状況について

青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の活動状況について、別紙のとおり報告します。

平成30年11月22日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の活動状況について

平成30年11月22日
文化財課

国史跡青谷上寺地遺跡の保存・活用を県・鳥取市・民間が協働・連携して行っていくことを目的として活動している青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会（事務局：鳥取県教育委員会事務局文化財課、鳥取市教育委員会事務局文化財課）では、今年度は以下のとおり活用事業を行っています。

【弥生の米づくり（古代米栽培）体験事業】

○内容：青谷小学校5年生が青谷上寺地遺跡内の水田での古代米栽培を体験。田植えでは手植え、稲刈りでは石庖丁による穂首刈りなど昔ながらの米作りの作業体験を通じて、遺跡への興味関心を高めていただいた。

○協力：JA鳥取いなば青谷支店、青谷町内在住の農家、青谷上寺地遺跡友の会

※田植え、稲刈りについては一般からも参加者を公募して実施。

※収穫した古代米は、グルメ・スイーツ講座や調理実習、学校給食、地域のイベントへの提供等に活用。

開催日	体験内容	対象	参加者数
5月11日	種まき	青谷小学校5年生	39名
6月8日	田植え	青谷小学校5年生	39名
6月9日	田植え	一般参加者（公募）	20名
10月25日	稲刈り	青谷小学校5年	39名
10月27日	稲刈り	一般参加者（公募）	17名
12月上旬	古代米を使った調理実習（スイーツ作り）	青谷小学校PTA親子会	—



田植え体験（青谷小）



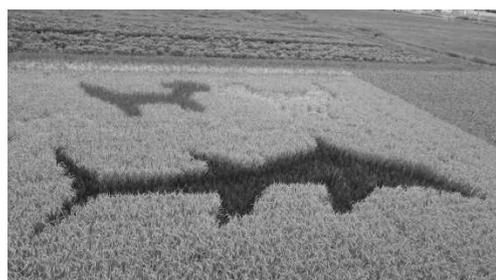
稲刈り体験（青谷小）



【田んぼアート】

○内容：遺跡を訪れた方々に楽しんでいただくため、色の異なる古代米（黒米等）を使って、青谷上寺地遺跡出土品に描かれた「魚（サメ?）」と「動物（シカ、ヒツジ?）」を表現。高所から見ていただくために見学台を設置した他、ドローンによる空中からの動画撮影を行いホームページ上で公開。

○協力：青谷町内在住の農家



見学台からの眺め



見学台



ドローンによる撮影

【小豆栽培】

○内容：青谷上寺地遺跡からも出土している小豆を栽培。弥生時代の多様な農耕への認識を深めるとともに、収穫した小豆の活用により遺跡に対する関心を深めていただく。

○協力：鳥取市農業公社

※収穫した古代米は、グルメ・スイーツ講座や調理実習、学校給食、地域のイベントへの提供等に活用予定。

【古代米グルメ・スイーツ講座】

○内容：子どもとその家族を対象に、青谷上寺地遺跡で収穫した古代米を活用したスイーツ作りに挑戦。

○協力・指導：カフェデルマー（鳥取市青谷町の飲食店）

	開催日	内容	参加者
第1回	6月23日	古代米粉でもっちりどうぶつパン	14組32名
第2回	冬季	未定	—



【むきばんだまつり収穫祭(オープニングイベント)への参加】

○内容：むきばんだ村と交流が盛んな青谷上寺地村からの「特別ゲスト」として、むきばんだまつりのオープニングイベントである「収穫祭」に出演。「青谷上寺地村の村長」（協議会会長）を中心に、遺跡内の田んぼでとれた古代米や遺跡から見つかった琴（レプリカ）の音色を神に捧げ、むきばんだ村との友好を深めた。

○協力：青谷上寺地遺跡友の会

- ・日時 9月22日（土）
午前10時～10時40分
- ・場所 むきばんだ史跡公園



【雅楽公演「青谷の古代に親しむ雅楽の夕べ」】

○内容：雅楽の演舞を鑑賞し、古代の調べを楽しんでいただきながら、曲間にトーク形式で青谷上寺地遺跡や青谷横木遺跡を紹介。古代の歴史遺産の宝庫である青谷地域の価値と魅力を発信した。

○協力：鳥取県埋蔵文化財センター

- ・日時 11月10日（土）午後4時～5時30分
- ・場所 鳥取市青谷町総合支所多目的ホール
- ・出演 鳥取雅友会
- ・参加者 80名

